

2022年7月17日

カタール航空

報道関係者各位

パリ・サン=ジェルマン FC、カタール航空のチャーター便で 「ジャパントア-2022」に出発

チームはパリから東京へ移動し、3つの親善試合や公開練習、
さらに日本のサッカーファンとの交流も予定



カタール航空は本日、パリ発東京着のエアバス A350-1000 型機の特別チャーター便に、「パリ・サン=ジェルマン FC (以下、パリ・サン=ジェルマン)」のトップチームをお迎えします。キリアン・エムバペ、リオネル・メッシ、ネイマール、マルキーニョス、ジャンルイジ・ドンナルンマを含む伝説のサッカーチームは、日本時間7月17日午後12時5分に東京到着後、「ジャパントア-2022」を開始予定です。

カタール航空の日本・韓国支社長宮本慎二は、次のように述べています。

「カタール航空は、2020年からパリ・サン=ジェルマンのプレミアムパートナーを務めており、直近では公式ユニフォームのフロントスポンサーに就任いたしました。今夏、『ジャパントア-2022』では、特別チャーター便を運航し、チームをサポートいたします。カタール航空は世界のサッカーシーンにとって、常に重要サポーターであり、2022年は『FIFA ワールドカップカタール2022』が、11月にドーハにて開催されるという記念すべき年でもあります。パリ・サン=ジェルマンは日本滞在中、多くのサッカーファンを楽しませてくれることでしょう」



パリ・サン＝ジェルマンの「ジャパンツアー2022」では、日本のサッカーチームとの親善試合が3試合予定されています。7月20日19時30分に国立競技場（東京）で川崎フロンターレと、7月23日19時に埼玉スタジアム2002（埼玉）で浦和レッドダイヤモンズと、そして7月25日19時にパナソニックスタジアム吹田（大阪）でガンバ大阪と試合を行います。

また、フランスのプロサッカー1部リーグ（リーグ・アン）で10度の優勝経験を誇るパリ・サン＝ジェルマンは、7月18日19時に秩父宮記念ラグビー場（東京）、7月24日19時にパナソニックスタジアム吹田（大阪）で公開練習を行う予定です。日本のサッカーファンは、実際の選手の動きを見るだけでなく、チームとの交流イベント「ミート&グリーツ」セッションも予定しております。

■カタール航空について

数々の受賞歴を誇るカタール航空は、国際的な航空輸送評価機関であるスカイトラックス社より「エアライン・オブ・ザ・イヤー 2021」に選出されました。また、「ワールド・ベスト・ビジネスクラス」、「ワールド・ベスト・ビジネスクラス・ラウンジ」、「ワールド・ベスト・ビジネスクラス・シート」、「ワールド・ベスト・ビジネスクラス・ケータリング」、「中東ベスト・エアライン」も合わせて獲得。最も栄えある「エアライン・オブ・ザ・イヤー」受賞は6回目となり（2011年、2012年、2015年、2017年、2019年、2021年）、業界で比類なき地位を確立しています。

また、カタール航空は、スカイトラックス社による名誉ある「COVID-19 Airline Safety Rating」で、世界の航空会社に先駆け、初めて5つ星を獲得しました。これはハマド国際空港（HIA）が中東およびアジアで初めてスカイトラックス社の「COVID-19 Airport Safety Rating」で5つ星評価を獲得したことに続く快挙です。これらの賞は、カタール航空の安全衛生基準が、専門家による独立した精査と評価によって、極めて高水準に設定されていることを、世界中のお客様に保証するものです。

現在カタール航空は、ハブ空港であるハマド国際空港を經由し、世界150都市以上に就航しています。同空港は、スカイトラックス社が主催する「ワールド・エアポート・アワード 2022」にて、「世界のベスト空港」を受賞しています。

本件に関する報道関係問い合わせ先：
カタール航空 広報代理店 共同 PR 株式会社
担当：南里、山田
TEL: 03-6260-4854
Email: qatarairways-pr@kyodo-pr.co.jp